★スマート無線研究会（SR）

専門委員長　阪口　啓　副委員長　藤井威生・梅林健太

幹事　亀田　卓・田久　修　幹事補佐　石津健太郎・矢野一人・稲森真美子・芝　宏礼

日時　5月28日（木）　13：00～17：00

29日（金）　9：30～15：05

会場　明石市立産業交流センター（明石市大久保町ゆりのき通1-4-7．JR：大久保駅（南口）より徒歩1～2分．http://www.aicc.or.jp/sangyo/）

議題　コグニティブ無線，周波数有効利用（センシング，ホワイトスペース利活用），ソフトウェア無線，一般

28日　一般講演1

1. プライマリーの時間的変化を考慮した電波環境データベース構築法　○王　昊・藤井威生（電通大）
2. 電波環境データベース連携による市街地環境の高さ方向信号電力分布推定
   ○市川浩次・王　昊・藤井威生（電通大）
3. IEEE802.11af規格に準拠した高出力対応無線機の試作とロンドン市街地通信実験
   ○松村　武・石津健太郎（NICT）・水谷圭一（京大）・村上　誉・児島史秀・矢野博之（NICT）・原田博司（京大）
4. Duty Cycleの分散に関するモデル化の一検討　○小林雅直・梅林健太・鈴木康夫（東京農工大）
5. 時間平均による重み計算を用いた検定統計量を共用するCAFダイバーシチ方式によるセンシングとそのチャネル占有率測定への応用　○長　大樹・近藤淳史・成枝秀介（明石高専）
6. 周波数共用環境におけるシステム間干渉を考慮した状態遷移モデルを用いた電波環境認識技術の提案
   ○笹木裕文・山田貴之・杉山隆利（NTT）
7. Channel direction information probing for multi-antenna cognitive ratio system
   ○Yuan Fang・Villardi Gabriel・Kojima Fumihide・Yano Hiroyuki（NICT）

招待講演1

8. 〔招待講演〕 複数受信アンテナを用いた周期定常性検出に基づく低演算量なスペクトルセンシング
   ○成枝秀介・長　大樹（明石高専）

29日午前　招待講演2

1. 〔招待講演〕 トランスポート層プロトコルと無線機器の省電力機構の連携　○長谷川　剛・村田正幸（阪大）
2. 〔招待講演〕 数万端末競合環境を実現するENTERPRICE M2Mネットワーク
   ○山本高至・山下翔大・西尾理志・守倉正博（京大）

29日午後　一般講演3

3. 周波数利用統計情報を用いたスペクトラムセンシングにおけるマージン設定に関する一検討
   ○林　和広・梅林健太・鈴木康夫（東京農工大）
4. マルチパス伝搬環境における波形相関に基づく協調センシング方法の性能評価
   ○山田貴之・李　斗煥・山口　陽・中川匡夫（NTT）
5. マルコフモデルに基づき検出信号の尤度を更新する占有率・遷移率測定法
   ○征矢隼人（長野県工科短大）・田久　修・白井啓一郎（信州大）・藤井威生（電通大）・太田真衣（福岡大）・笹森文仁・半田志郎（信州大）
6. チャネル分布情報を用いたエナジーハーベスティング中継端末選択手法の解析
   ○川畑大樹（電通大）・Satyanaranaya Vuppala・アブレウ ジュゼッペ（ジェイコブズ大）・石橋功至（電通大）
7. 無線物理量変換を用いた情報一括収集手法におけるFFTの影響　太田真衣（福岡大）

☆SR研究会今後の予定　〔　〕内発表申込締切日

7月29日（水）～31日（金）　JA長野県ビル〔5月13日（水）〕テーマ：未定

【発表申込先】　下記研究会発表申込システムからお申込み下さい．

http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html

【問合先】

芝　宏礼

TEL〔046〕240-5151

E-mail：shiba.hiroyuki@lab.ntt.co.jp

◎最新情報はSR研究会のホームページを御覧下さい．

http://www.ieice.org/cs/sr/jpn/